

【能力開発セミナー利用者（受講者）】

澁 鋤 拓登 さん 株式会社ユニバーサル製缶 設備管理グループに配属（20代）

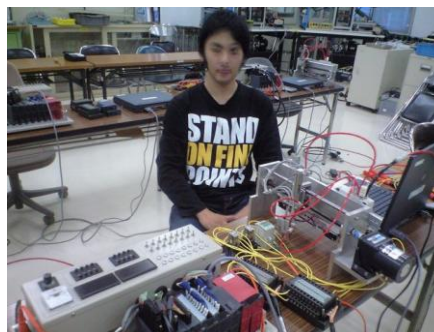
受講したセミナー 「有接点シーケンス制御の実践技術」

「PLC による電動機制御の実務」

【セミナーを受講しての感想をお聞かせ下さい。】

ユニバーサル製缶は、三菱マテリアルと北海製罐（現ホッカンホールディングス）が事業統合した飲料用アルミ缶メーカーです。そこで私は設備管理を担当しています。

今回学んだ知識を基にさらに知識を深め、職場での作業をより一層安全で確実にしていけるよう頑張りたいと感じました。



「PLC による電動機制御の実務」のセミナーでは、センサー等の配線技術やシーケンス制御のプログラミング技法の活用方法、実践的なモータ制御などの技術を習得でき、仕事を上において非常に役立ちました。

【仕事上で重視していることを受講生のためにも教えてください。】

生産現場においてプログラムを変更することは、一つ間違えれば従業員の方々を危険な事故に招いてしまうことになりかねません。よって普段の安全作業を心掛けると同時に安全性を配慮した確実なプログラムを作成することが大切です。

【将来について一言】

社内の設備保全の安全に貢献し、さらに自分の得意分野を広げたいと思っています。こうした実践的な教育訓練の機会を活用することで、普段の業務を見直すきっかけが得られたことが大変貴重でした。

また職場において、予想外の機器の故障時や、新たな機器の導入を計画するなどの様々な状況にも、的確に対処できる人材になりたいと思っています。